平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月4日

上場会社名 フィールズ株式会社　　上場取引所　東
コード番号 2767　URL http://www.fields.biz/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 大屋 高志
問合せ先責任者　(役職名) 執行役員コーポレートコミュニケーション室長　(氏名) 畑中 英昭　TEL 03-5784-2111

四半期報告書提出予定日　平成26年2月7日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	54,204	13.5	2,036	―	2,066	―	1,227	―
25年3月期第3四半期	47,745	10.9	△1,156	―	△975	―	△677	―

(注)包括利益　26年3月期第3四半期　1,996百万円　(―%)　25年3月期第3四半期　△1,202百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	36.98	―
25年3月期第3四半期	△20.41	―

(注)平成24年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合をもって株式の分割を実施しました。1株当たり四半期純利益の金額については、前連結会計年度の期首に当該株式の分割が行われたと仮定して算出した数値を記載しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	75,433	55,293	72.8
25年3月期	106,628	55,098	51.2

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期　54,878百万円　25年3月期　54,559百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	2,500.00	―	25.00	―
26年3月期	―	25.00	―		
26年3月期(予想)				25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

平成24年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合をもって株式の分割をし、単元株式数を100株としました。平成25年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式分割を考慮した額を記載しています。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり年間配当金は5,000円00銭(第2四半期末2,500円00銭、期末2,500円00銭)となります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	11.0	12,500	21.2	12,500	21.7	6,300	33.4	189.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

当社は年次での業績管理を行っているため、通期のみの開示としております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
②①以外の会計方針の変更	: 無
③ 会計上の見積りの変更	: 無
④ 修正再表示	: 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	34,700,000 株	25年3月期	34,700,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,516,200 株	25年3月期	1,516,200 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	33,183,800 株	25年3月期3Q	33,183,800 株

(注)平成24年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合をもって株式の分割を実施しました。上記の株式数については、前連結会計年度の期首に当該株式の分割が行われたと仮定して算出した数値を記載しています。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績予想等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は平成26年2月5日(水)に機関投資家・アナリスト向けに説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……２
（１）経営成績に関する説明 ……２
（２）財政状態に関する説明 ……３
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……３
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……４
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……４
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……４
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……４
３．四半期連結財務諸表 ……５
（１）四半期連結貸借対照表 ……５
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……７
四半期連結損益計算書 ……７
四半期連結包括利益計算書 ……８
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……９
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……10
（継続企業の前提に関する注記）……10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

［当第３四半期連結累計期間（４月－12月、以下「当第３四半期」）の概況］

売上高は54,204百万円（前年同期比13.5％増）、営業利益2,036百万円（前年同期は営業損失1,156百万円）、経常利益2,066百万円（同 経常損失975百万円）、四半期純利益1,227百万円（同 四半期純損失677百万円）となりました。

業績変動の主因は、下記の通りです。

遊技機事業において、当第３四半期は総発売元としてパチンコ４機種、パチスロ３機種（前年同期はパチンコ３機種、パチスロ３機種）を販売しました。パチンコ『エヴァンゲリヲン』シリーズ最新作をはじめとした有力機種を順次投入したことで、総販売台数が前年同期と比較して増加しました。

また、当社グループが保有する『ウルトラマン』シリーズにおいて、テレビシリーズや円谷プロ50周年イベントをはじめとした各種施策の展開が功を奏し、収益が拡大しました。加えて、映画、ゲーム、パチンコ・パチスロなど各メディア向けのCG映像制作において受注が増加し、収益も拡大しました。

これらにより、上述の経営成績となりました。

（中長期的な成長戦略）

当社グループは、キャラクターをはじめとしたIP（知的財産）を主軸において、取得・保有・創出したIPの価値を最大化することで持続的な成長を目指しています。

この中長期的な成長戦略の実現に向けて、現在、コミックス、アニメーション、映画/テレビ/ライブエンタテインメント、ゲーム事業などのインタラクティブ・メディア、コンシューマプロダクツ、パチンコ・パチスロの６分野で、IPの価値向上を推進するとともに、各分野が連携してIPの育成・事業化に取り組んでいます。

当第３四半期の主なIPの育成・事業化の取り組みは、以下の通りです。

ヒーローの創出を目的としたコミック誌『月刊ヒーローズ』は、連載作品の単行本を順次刊行するとともに、さらなるファン拡大に向けて、複数の映像化プロジェクトを推進しています。

『銀河機攻隊 マジェスティックプリンス』は、コミック誌と連動したテレビアニメの放送やグッズの開発・販売に次いで、本年２月にソーシャル・ゲーム（ネイティブ・アプリ型）を配信する予定です。

『ウルトラマン』シリーズは、ファミリー層のファン拡大や新たなファン層の獲得に向けて、『ウルトラマンギンガ』『大怪獣ラッシュ ウルトラフロンティア』のテレビ放送や映画公開、パートナー企業と連携したアーケードゲームの展開に次いで、ソーシャル・ゲーム（ネイティブ・アプリ型）の配信やパチスロ遊技機の販売を行いました。

インタラクティブ・メディアの分野では、IPの価値向上と収益の最大化を図るべく、ソーシャル・ゲームにおいてタイトルの選択と集中を進め、５タイトル（WEBアプリ型４タイトル、ネイティブ・アプリ型１タイトル）を配信しました。

パチンコ・パチスロの分野では、パチンコ遊技機の販売台数が約139,000台（前年同期比 約60,000台増）、パチスロ遊技機の販売台数が約92,000台（同 約400台増）となりました。

（注）本短信に記載の商品名は各社の商標または登録商標です。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

流動資産は、41,299百万円と前連結会計年度末比31,410百万円の減少となりました。これは主に売上債権の減少によるものです。

有形固定資産は、11,632百万円と前連結会計年度末比481百万円の増加となりました。これは主に支店の新設用地取得によるものです。

無形固定資産は、4,502百万円と前連結会計年度末比37百万円の減少となりました。

投資その他の資産は、17,998百万円と前連結会計年度末比227百万円の減少となりました。これは主に投資有価証券の増加及び長期繰延税金資産の減少によるものです。

以上の結果、資産の部は75,433百万円と前連結会計年度末比31,194百万円の減少となりました。

（負債）

流動負債は、15,860百万円と前連結会計年度末比31,505百万円の減少となりました。これは主に仕入債務の減少及び未払法人税等の減少によるものです。

固定負債は、4,279百万円と前連結会計年度末比115百万円の増加となりました。

以上の結果、負債の部は20,140百万円と前連結会計年度末比31,389百万円の減少となりました。

（純資産）

純資産は、55,293百万円と前連結会計年度末比195百万円の増加となりました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加によるものです。

（キャッシュ・フローの状況の分析）

当第３四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ4,111百万円減少し、19,197百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、398百万円（前年同期は253百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益2,040百万円、売上債権の減少31,887百万円、仕入債務の支出27,728百万円、法人税等の支払5,929百万円等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、2,460百万円（前年同期は4,151百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,236百万円、無形固定資産の取得による減少1,061百万円、貸付けによる支出430百万円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、2,043百万円（前年同期は2,097百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払1,651百万円、社債の償還による支出300百万円、長期借入金の返済による支出84百万円等によるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

	平成26年３月期 見通し	平成25年３月期 実績	前年同期比
売上高	120,000百万円	108,141百万円	11.0%増
営業利益	12,500百万円	10,314百万円	21.2%増
経常利益	12,500百万円	10,268百万円	21.7%増
当期純利益	6,300百万円	4,720百万円	33.4%増

通期連結業績予想は、平成25年５月７日発表の「平成25年３月期 決算短信」の通り、公表した内容に変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,314	19,197
受取手形及び売掛金	42,017	10,994
商品及び製品	250	512
仕掛品	2,041	3,389
原材料及び貯蔵品	52	69
その他	5,076	7,173
貸倒引当金	△41	△37
流動資産合計	72,709	41,299
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,775	7,511
その他	4,376	4,121
有形固定資産合計	11,151	11,632
無形固定資産		
のれん	2,177	1,983
その他	2,363	2,519
無形固定資産合計	4,540	4,502
投資その他の資産		
投資有価証券	11,399	11,778
その他	7,340	6,388
貸倒引当金	△514	△168
投資その他の資産合計	18,226	17,998
固定資産合計	33,918	34,133
資産合計	106,628	75,433
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,604	8,889
1年内償還予定の社債	300	－
短期借入金	521	564
1年内返済予定の長期借入金	122	82
未払法人税等	3,931	110
賞与引当金	301	43
役員賞与引当金	230	180
返品調整引当金	28	26
その他	5,326	5,963
流動負債合計	47,365	15,860
固定負債		
長期借入金	109	64
退職給付引当金	531	595
その他	3,522	3,619
固定負債合計	4,164	4,279
負債合計	51,529	20,140

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,948	7,948
資本剰余金	7,994	7,994
利益剰余金	40,835	40,405
自己株式	△1,821	△1,821
株主資本合計	54,957	54,527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△397	348
為替換算調整勘定	△1	3
その他の包括利益累計額合計	△398	351
少数株主持分	539	415
純資産合計	55,098	55,293
負債純資産合計	106,628	75,433

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	47,745	54,204
売上原価	32,682	34,847
売上総利益	15,063	19,357
販売費及び一般管理費	16,219	17,320
営業利益又は営業損失（△）	△1,156	2,036
営業外収益		
受取利息	11	26
受取配当金	180	186
仕入割引	132	119
投資有価証券運用益	59	169
その他	262	182
営業外収益合計	647	685
営業外費用		
支払利息	13	8
為替差損	3	18
持分法による投資損失	112	344
出資金償却	310	228
その他	26	54
営業外費用合計	466	655
経常利益又は経常損失（△）	△975	2,066
特別利益		
投資有価証券売却益	0	28
関係会社株式売却益	7	－
その他	0	1
特別利益合計	8	29
特別損失		
固定資産除却損	42	16
減損損失	140	17
訴訟関連損失	8	15
その他	24	5
特別損失合計	215	55
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△1,182	2,040
法人税等	△446	797
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△736	1,243
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△59	16
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△677	1,227

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△736	1,243
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△466	747
為替換算調整勘定	△0	5
その他の包括利益合計	△466	752
四半期包括利益	△1,202	1,996
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,143	1,976
少数株主に係る四半期包括利益	△59	19

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△1,182	2,040
減価償却費	1,621	1,581
減損損失	140	17
のれん償却額	241	236
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△50	△4
賞与引当金の増減額（△は減少）	△281	△257
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△60	△50
退職給付引当金の増減額（△は減少）	54	63
受取利息及び受取配当金	△192	△213
持分法による投資損益（△は益）	112	344
支払利息	13	8
固定資産除却損	42	16
売上債権の増減額（△は増加）	19,351	31,887
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,253	△1,628
商品化権前渡金の増減額（△は増加）	△516	△120
仕入債務の増減額（△は減少）	△17,798	△27,728
その他	△1,002	△88
小計	△759	6,105
利息及び配当金の受取額	208	232
利息の支払額	△15	△9
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	819	△5,929
営業活動によるキャッシュ・フロー	253	398
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,114	△1,236
有形固定資産の売却による収入	5	4
無形固定資産の取得による支出	△1,173	△1,061
投資有価証券の取得による支出	△100	－
出資金の払込による支出	△130	△146
貸付けによる支出	△1,441	△430
関係会社株式の取得による支出	△10	△151
関係会社株式の売却による収入	70	－
その他	△256	561
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,151	△2,460
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	176	43
長期借入れによる収入	100	－
長期借入金の返済による支出	△109	△84
社債の償還による支出	△608	△300
配当金の支払額	△1,648	△1,651
その他	△7	△50
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,097	△2,043
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	4
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△5,998	△4,100
現金及び現金同等物の期首残高	18,284	23,309
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	－	△10
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,285	19,197

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）

該当事項はありません。